

温室効果ガス削減実施状況報告書

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

株式会社 北川鉄工所 下川辺工場

(2) 事業所の所在地

広島県 府中市 篠根町 1000

(3) 業種

鑄鉄鑄物製造業

2 計画の期間

本計画の期間は、平成27年度を基準年度とし、平成28年度から平成32年度までの5年間とする。

### 3 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標の達成状況

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量 (t-CO<sub>2</sub>)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度実排出量 (a)		目標年度 上段：見込量 (b) 下段：削減率 (c)		計画期間の実績 (上段：実排出量 (d)，下段：削減量の対基準年度比 (e))							
	平成	年度	平成	年度	平成	年度	平成	年度	平成	年度	平成	年度
エネルギー 起源CO <sub>2</sub>			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
非エネルギー 起源CO <sub>2</sub>			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
メタン			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
一酸化二窒素			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他 温室効果ガス			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス 実排出量総計			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス みなし排出量												
実績に対する 自己評価												

※ 削減率(c) = ((b)-(a))/(a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a)-(d))/(a) × 100

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標：

温室効果ガスの種類	基準年度の実績 (a)		目標年度 上段：目標 (b) 下段：削減率 (c)		計画期間の実績 (上段：原単位実績 (d)，下段：削減量の対基準年度比 (e))								
	平成27年度	平成27年度	平成32年度	平成32年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成	年度	平成	年度	
エネルギー 起源CO <sub>2</sub>	35,841	35,841	36,569	2.0	35,601	0.7	33,342	7.0	31,027	13.4	28,117	21.6	100.0
非エネルギー 起源CO <sub>2</sub>			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
メタン			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
一酸化二窒素			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他 温室効果ガス			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス 排出量総計	35,841	35,841	36,569	2.0	35,601	0.7	33,342	7.0	31,027	13.4	28,117	21.6	100.0
エネルギー消費原 単位 (原油換算 kl)	12,756	12,756	-100.0	-100.0	12,831	-0.6	12,121	5.0	11,641	8.7	11,393	10.7	100.0
実績に対する 自己評価													

※ 削減率(c) = ((b)-(a))/(a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a)-(d))/(a) × 100

#### 4 温室効果ガスの排出の抑制に係る具体的な取組の実施状況

##### ○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組み

	項目	削減量等	具体的な取組み
1	エネルギー使用量の削減	エネルギー起源CO2原単位を約5%削減	<ul style="list-style-type: none"> <li>・省電力照明への入替え・交換</li> <li>・溶解歩留りロス削減</li> <li>・稼働ロスの改善</li> <li>・生産計画の効率化</li> <li>・不良ロスの低減</li> <li>・エアリーク等の適正管理</li> <li>・電源スイッチ管理の徹底</li> <li>・エアコン温度の適正管理</li> <li>・コンプレッサーの台数制御</li> </ul>
2			
3			
4			

##### ○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組み（環境価値の活用等）

	種類	合計量
1		
2		
3		

##### ○ その他の取組み

	項目	削減量等	具体的な取組み
1			
2			
3			

※ 環境に配慮した実践的な取組みなどをされていれば記入してください。